

第16回 京都府宮津市・大手川「小さな自然再生」現地研修会

参加者募集

～フナの里帰り：自然と親しむ空間を復活させよう～

開催日 令和4年 12月11日（日）

【開催趣旨】大手川では、平成16年大洪水の後、住民参加による多自然川づくりワークショップを通じて地域の人々が川に親しむ親水空間が整備されましたが、土砂堆積や樹木繁茂など、この親水空間の維持管理が課題となっています。本研修会では、かつて大手川にも生息していた”フナ”をターゲットに、この貴重な自然と親しむ空間の生物多様性を高め、また地域の人々の交流拠点として賑わいを復活させるために「小さな自然再生」でできることは何か、座学と実践を通じて参加者とともに学び合います。また、地元で活動に取組む京都府立宮津天橋高等学校フィールド探究部（フィー探）と共に、フィー探から地元地域へ、生き物が好きな人たちへと、川と地域をつなげていくためのアイデアも交換します。

開催日時	令和４年１２月１１日（日）９：００～１６：００
会　場	京都府宮津市 ＜座学：京都府立宮津天橋高等学校 宮津学舎／現地：大手川・福田地区＞
対　象	小さな自然再生に関心のある方々
定　員	５０名（予定）
参加費	無料
持ち物	長靴（お持ちの方は胴長）、作業用手袋、防寒着、昼食
プログラム	※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。　※悪天候の場合は、午後は室内プログラムを用意しています。 ※主催者側で行事保険に加入いたします。

※参加申込方法、会場へのアクセス、問合せは裏面をご覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大状況により参加者数を縮小したり、中止する場合もあります。

（9:00-12:30）　小さな自然再生でできることを考える座学研修　　**（司会進行：宮津天橋高等学校フィールド探究部）**

- 開会挨拶・趣旨説明
- 水と土砂がつくる川の地形～水の力を活かすバーブ工（原田守啓：岐阜大学流域圏科学研究センター）
- モウソウチクを用いた竹蛇籠魚道の開発と水域連続性の再生（山下慎吾：魚山研）
- フナ類の生息環境について（白尾豪宏：公益財団法人リバーフロント研究所）
- 竹蛇籠製作実習（山下慎吾：同上）
- 大手川の未来をテーマに意見交換

（12:30～13:30）昼食　及び　福田地区への移動

（13:30～16:00）福田地区親水空間でできる小さな自然再生の実践　及び　フィールド探究部の生物調査紹介

■現地技術指導：原田守啓（同上）、山下慎吾（同上）、岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）

（16:00）閉会　※大手川・福田地区現地解散

河川基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：宮津天橋高等学校フィールド探究部、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク
協力：京都府丹後土木事務所、宮津市教育委員会、公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本研修会では参加人数（定員）を従来より制限し、また参加者移動のための貸切バスも手配しませんので、研修会場へはお車でお越しください。（駐車場有）

集合場所・研修会場

〒 626-0034 京都府宮津市字滝馬23　Tel: 0772-22-2116

京都府立宮津天橋高等学校 宮津学舎

※研修会場へはお車でお越し下さい。



申込み方法

E-mail： info@a-rr.net

必要事項（氏名・所属・連絡先等）を明記の上、E-mailでお申込み下さい。

申込〆切日：令和４年12月5日（月） 17:00

※宮津市内にお住いの方は、宮津天橋高校（0772-22-2116　多々納）に直接お申込み下さい。

項目	記入欄
（ふりがな） 氏　名	
所　属	
連絡先	〒
	住所：
	電話：
	Email：

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局　（担当：和田彰・白尾豪宏）

〒104-0033　東京都中央区新川1-17-24　NMF茅場町ビル7階　（公財）リバーフロント研究所内

Tel: 03-6228-3861　Fax: 03-3523-0640　E-mail: info@a-rr.net

Website: http://www.a-rr.net/jp/　Facebook: https://www.facebook.com/JapanRRN